

平成21年

9月定例会

(第6回定例会)

平成20年度決算を認定する 新議長に新井氏選出

本会議のあらまし

平成21年9月定例会が、9月16日から10月6日までの21日間の日程で開催されました。議長に新井晟久議員が選出され、阿久津貞司新市長の施政方針の説明がありました。
報告1件、報告と承認1件、規約変更議案1件、条例改正3議案、補正予算4議案、人権擁護委員の人事案件4議案、平成20年度決算18議案が審議されました。すべての議案が承認、可決、同意、認定されました。

市長施政方針の概要

時代の変化を迎え市民一人ひとりが地域の課題に取

り組む「市民の力」が必要です。渋川市株式会社の人

たしますとの説明がされました。

これに対し、地域審議会
の役割、企業誘致、橋りよ
う整備、子育て支援など多
くの質疑がされました。

専決処分の報告

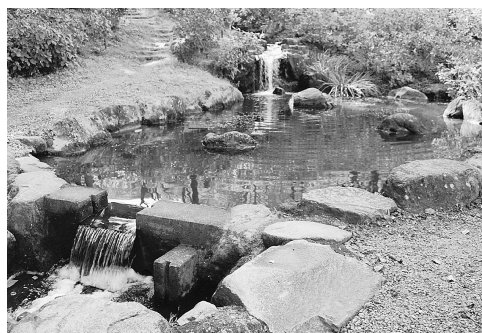
継続費に係る第二庁舎整
備、保健センター建設事業、
北橋幼稚園建設事業、渋川
公民館建設事業が完了した
報告です。

専決処分の承認

市議会議員補欠選挙に係
る2038万2000円の
補正予算は、全員一致で承
認されました。

条例改正

国民健康保険では、出産



あじさい公園

育児一時金を経過措置とし
て平成23年3月31日までに
出産したときに支給する36
万円が40万円になります。

福祉医療費の支給は、中
学校卒業までの医療費無料
化です。公園条例は八木原
西原公園、八木原高田公園
を加えるものです。3議案
とも全員一致で可決されま
した。

補正予算

歳出の主なものは、一般
会計で子育て応援特別手当
事業など2億699万20
00円が賛成多数で可決さ
れました。

国民健康保険特別会計、
老人保健特別会計、介護保

険特別会計の3議案は、全
員一致で可決されました。

平成20年度決算

一般会計、国民健康保険
特別会計、後期高齢者医療
特別会計、介護保険特別会
計の歳入歳出決算4議案は、
賛成多数で認定されました。
そのほかの特別会計歳入
歳出決算14議案は、全員一
致で認定されました。

人事案件

人権擁護委員の候補者と
して、高橋良枝氏(渋川)、
須田とみ子氏(赤城町)、
井上晃氏(伊香保町)、
池田達氏(赤城町)を推薦
するもので、全員一致で同
意されました。

新議員の紹介

市議会議員補欠選挙で、
茂木弘伸氏が当選されまし
たので紹介します。

議長あいさつ

世界同時不況の現実や歴史的な政権交代など、社会情勢が刻々と変化し大きな変革の時代を迎えております。

合併後4年目の本市においても、依然として財源状況が厳しさを増すなか、少子高齢化対策、地域医療・福祉及び資源循環型社会の構築など、極めて重要な諸課題が山積しております。



新井 晟久
議長

渋川市議会といたしましても、将来を見据えた真剣な議論を深めていく必要があります。市民皆様のご意見を伺いながら、より豊かなまちづくりへの推進役として、さらなる努力をしております。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



茂木 弘伸
議員